

Newsletter of Japanese Coral Reef Society

日本サンゴ礁学会ニュースレター 2010/2011 No.2

contents	page
第2回アジア太平洋サンゴ礁シンポジウム開催 報告	2
第6回国際サンゴ礁イニシアティブ(ICRI)東アジア地域会合開催	2
日本サンゴ礁学会第13回大会および公開シンポジウムのご案内3-7	
2nd APCRS特集 [川口基金助成 参加者報告書] [Student Best Presentation Award 受賞者報告]	8

会 告

2010年度総会の開催について

日本サンゴ礁学会 2010 年度総会を、下記の通り開催いたしますのでご出席下さい。
なお、総会に出席できない方は、委任状を学会事務局・浪崎直子会員 namizaki.naoko@nies.go.jp に 11 月 25 日 (木) までに電子メールでお送り下さい (メールの件名に「2010 年度総会委任状」と明記下さい)。委任状にはご自身の氏名と被委任者の氏名(または役職)をお書き下さい。被委任者の欄が空白の場合は、総会議長に委任とします。

日本サンゴ礁学会 会長 土屋 誠

2010年12月4日(土) 16:15~17:45 つくばカピオ ホール

- 議事(案) : 会計報告、監査結果報告、予算計画、各委員会報告、総会後、学会賞・川口賞授賞式と受賞講演があります。
- 事務局 : 茅根 創・浪崎直子



P-08	Effects of heat and high CO ₂ stress on <i>Galaxea fascicularis</i> studied at the microscale.	○AGOSTINI Sylvain・HIGUCHI Tomihiko (Shizuoka Univ), FUJIMURA Hiroyuki・YUYAMA Ikuko (Ryukyu Univ), CASARETO Beatriz・SUZUKI Yoshimi (Shizuoka Univ), NAKANO Yoshikatsu (Ryukyu Univ)
P-09※	酸性化環境におけるコビミドリイシ <i>Acropora digitifera</i> の生理的応答	○高橋麻美 (琉大・理), 栗原晴子 (琉大・超域)
P-10※	酸性化 / 温暖化環境がシラヒグウニの初期発生期に及ぼす影響	○渡辺友樹 (琉大・理), 栗原晴子 (琉大・超域)
P-11※	CO ₂ 濃度の上昇に伴う環境変動がクマノミ類に及ぼす生理的影響	○福田適子 (長大・生産), 石松 惇 (長大・海セ), 栗原晴子 (琉大・超域)
P-12※	酸性化海水と富栄養化がサンゴポリプの成長と褐虫藻感染に及ぼす影響	井口 亮 (琉大・熱生圏センター), ○加藤亜記 (琉大・熱生圏センター), 中村 崇 (琉大), 井上麻夕里 (東大), 鈴木 淳 (産総研), 酒井一彦 (琉大・熱生圏センター)
P-13	エダコモンサンゴの微量金属元素の濃集とストレス応答	○藤村弘行・佐々木岳 (琉大・海洋自然), 樋口富彦・Sylvain Agostini・Beatriz Casareto・鈴木 款 (静大・創造科技学院)
P-14※	色素分析から見た白化の進行に伴う褐虫藻の量と健康状態の変化	○鈴木利幸・Sylvain AGOSTINI・樋口富彦 (静大・創造科学), 藤村弘行 (琉大・理), Beatriz CASARETO・吉永光一・鈴木 款・塩井祐三 (静大・創造科学), 中野義勝 (琉大・理)
P-15	Acquisition of zooxanthellae in larval stages of <i>Galaxea fascicularis</i>	○Shashank Keshavmurthy・Allen Chen (Biodiversity Research Center, Academia Sinica (BRCAS))
P-16※	サンゴ組織内の褐虫藻の分布および微細構造	○小島春香・原田暢彰・前田将吾・関田諭子・奥田一雄 (高知大・院・理学専攻)
P-17	温帯域の造礁サンゴに共生する褐虫藻のクレード解析	○Lien Yi-Ting (京大・農), 山下 洋 (京大・舞鶴), 白山義久 (京大・瀬戸), 深見裕伸 (宮崎大)
P-18	3種類の単離褐虫藻の生化学的組成と性質	○松岡亮介 (静大・理), 中野義勝 (琉大・熱生研), 栗井光一郎 (静大・GRL), 鈴木 款 (静大・創造院), 塩井祐三 (静大・創造院)
P-19※	高温ストレス下における造礁サンゴ褐虫藻の光合成活性	○高屋陽平 (広島大・生物生産), 山下 洋・鈴木豪 (西海区水研石垣), 小池一彦 (広島大院・生物圏)
P-20	褐虫藻の温度変化に伴う発現タンパク質の変化	○神保 充・荒永康介・本多香織・小池一彦 (広大院・生物圏科学), 安元 剛・大島泰克 (北里大・海洋生命)
P-21	褐虫藻の脂質および脂肪酸組成	○栗井光一郎 (静大・GRL), 松岡亮介 (静大・理), 塩井祐三 (静大・創造院)
P-22	ハマサンゴ <i>Porites australiensis</i> の共生藻光合成における環境応答の多様性	○中村 崇 (琉大・理), 鈴木 淳 (産総研・地質情報), 岩瀬晃啓 (いであ), 井口 亮 (琉大・熱生研)
P-23	オオスリパチサンゴ等のホワイトスポットシンドローム	○山城秀之 (沖縄高専), 福田道喜 (グリーントダイバーズ)
P-24※	健康なサンゴと病気のサンゴにおける <i>Vibrio</i> の分布	○平川徹弥 (静大・理), 鈴木利幸・鈴木 款・Beatriz Casareto・吉永光一・Agostini sylvain・入川暁之 (静大・創造科学)
P-25	Behavior of the Cyanobacteria in Black band disease and it's nitrogen fixation	○入川暁之・ベアトリス カサレト・吉永光一・シルバン アゴスティニ・鈴木 款 (静大)
P-26	サンゴの中の細菌群集	○河崎俊彦・ジン タナンゴナン (近大院・農学)
P-27	サンゴ寄生性無腸類ワミノアの産卵と胚発生	○彦坂智恵・小池香苗 (広大・自然科学研究支援開発センター)
P-28	LDO およびマイクロチャンバーを用いた溶存酸素量現地観測の方法について〜サンゴ礁上における有機物生産量の空間構造把握のために	○中井達郎 (国士舘大・江戸川大), 藤村弘行 (琉大・理・海洋自然), 樋口富彦 (静大・院・創造科学技術), Beatriz Casareto・鈴木 款 (静大・院・創造科学技術)
P-29	サンゴ礁の砂地の有機物動態への影響	○田代 翼・Casareto Beatriz・Agostini Sylvain・鈴木利幸・鈴木 款 (静大), 中井達郎 (国士舘大), 藤村弘行 (琉大・理), 中井義勝 (琉大・熱生研)
P-30※	沖縄における生物多様性研究: その意義と社会的インパクト	○藤田喜久 (琉大/海研)・成瀬 貴 (琉大)
P-31※	久米島沖の中深度に生息する造礁サンゴ大群集	○木村 匡 (自然環境研究センター), 下池和幸 (コーラルリサーチダイバーズ), 鈴木 豪 (西海区水研), 仲与志勇 (久米島漁業協同組合), 塩入淳生 (カラーコード), 藤田喜久 (海の自然史研), 山野博哉・浪崎直子 (国環研), 横井謙典 (沖縄県ダイビング安全対策協議会), 小笠原敬 (沖縄県環境科学センター), 安村茂樹 (WWF ジャパン)
P-32※	琉球列島のサンゴ礁礁原で見られる造礁サンゴ群集	○指宿敏幸・實井 崇 (福岡大・院理), 杉原 薫 (国環研)
P-33※	四国における造礁サンゴの分布: 熱帯種とは何か?	○目崎拓真 (黒潮生物研)
P-34	四国西南海域における造礁サンゴの分布と幼生加入 2004 - 2010	○長谷川亮太 (東海大・院), 雨宮 輝・加藤智也・松井一真 (東海大・海洋), 岩瀬文人 (黒潮生物研), 横地洋之 (東海大・海洋研)
P-35	Coral recruitment patterns at 5m and 15m sites in Lyudao, Taiwan	○Yoko Nozawa・Aichi Chung・Chehung Lin (Academia Sinica)
P-36	奄美大島東岸における過去の台風の高波がサンゴ礁に及ぼした影響評価	○池間仁子 (東北大), 後藤和久 (千葉工大), 箕浦幸治 (東北大), 宮城邦昌 (元・沖縄気象台), 今村邦彦 (東北大)
P-37※	数値計算に基づく台風時のサンゴ礁上の高波流況と被害との関連性の検証	○川俣秀樹 (東北大・工・津波工学), 後藤和久 (千葉工大・惑星探査研究センター), 今村文彦 (東北大・工・津波工学), 本郷宙軌 (東大・理)
P-38※	台風に対する造礁サンゴの生態戦略: 形状と波力について	○本郷宙軌 (東大・理), 後藤和久 (千葉工大・惑星探査研究センター), 川俣秀樹 (東北大・津波工学)
P-39※	トカラ列島のサンゴの現状-1998年の白化現象から回復した健全なサンゴ群集	○下池和幸 (コーラル・リサーチ・ダイバーズ), 木村 匡 (自然環境研究センター)
P-40※	海洋博公園前海域における造礁サンゴモニタリング	○山本広美・金谷悠作・永田俊輔 (海洋博研究センター), 野中正法 (沖縄美ら海水族館), 山川英治・長田智史 (沖環科), 岡地賢 (コーラルクエスト)
P-41※	石西礁湖および周辺海域におけるサンゴ礁生態系の変遷と攪乱要因に関する包括的解析	○斉藤 衛 (東工大・情報理工), 瀧岡和夫 (東工大・情報理工), 佐藤大樹 (環境省・那覇自然環境事務所), 小林朋代 (いであ)
P-42※	分布北限域におけるエダミドリイシ群落の変遷と保護 — 静岡県沼津市久連での事例	○中島 匠 (東海大・海洋院), 松永育之 (東海アクアノーツ), 権田泰之 (INB プランニング), 横地洋之 (東海大・海洋研), 田中 彰 (東海大・海洋)
P-43	沖ノ島島における5年間のサンゴ群集の成長過程	○川崎貴之・北野倫生・山本秀一 (エコー), 中村良太・石岡 昇・安藤 亘 (水産土木建設技術センター), 森 健二 (水産庁漁港漁場整備部)
P-44	リーフチェック結果の推移	○土川 仁・伊藤 健・菅原正臣・宮本育昌 (コーラル・ネットワーク)
P-45	四国西南部における近年のオニヒトデ発生状況について	○中地シュウ (黒潮生物研)
P-46	天皇海山海域における冷水性サンゴ類の分布調査	○林原 毅・宮本麻衣・柳本 卓 (水研セ)
P-47	沖縄島沿岸におけるイソバナ科の生息環境	○式場はるか (琉大・理), James Davis Reimer (琉大・亜熱帯島嶼)
P-48※	造礁性イシサンゴ類 2科とそれらに生息するサンゴドリガニ類との共進化を探る	○座安佑奈 (京大・理), 野村恵一 (串本海中公園), 白山義久 (京大・瀬戸), 深見裕伸 (宮崎大)
P-49	千葉県勝浦市沖で採集されたピワガラシ <i>Madrepora oculata</i> に寄生する囊胞下綱甲殻類 <i>Petrarca madreporae</i>	○立川浩之 (千葉中央博), MJ Grygier (琵琶湖博)
P-50	沖縄島におけるキクマメスナギンチャク <i>Zoanthus sansibaricus</i> の生息水深域に応じた形態変異及び共生藻との関係	○亀崎南帆 (琉大・理), 比嘉真理恵 (琉大・理), James Davis Reimer (琉大・亜熱帯島嶼)
P-51	Diversity of zoanths and their <i>Symbiodinium</i> in the Ogasawara Islands	○JD Reimer (U. Ryukyus), F Sinniger (Bangor U), K Yanagi (Chiba Museum)
P-52	Effect of depth and intrinsic factors on the reproductive performance of <i>Palythoa caribaeorum</i> (Sphenopidae).	○Angelica Maria Batista-Morales (Marine Ecosystem Program -INVEMAR), Alberto Acosta (UNESIS-Pontificia Universidad Javeriana), ○ Javier A. Montenegro-Gonzalez (U. Ryukyus)
P-53	Reef Submarine Groundwater Discharge: Rates and Spatial Correspondence with Benthic Cover and Benthic Microalgal Growth	Ariel C. Blanco (UP Diliman), Kazuo Nadaoka・ ○ Atsushi Watanabe・ Yuki Motomura・ Takumi Tsuchiya・ Syoko Chin (Tokyo Tech)
P-54※	琉球列島沿岸の <i>Nephroselmis</i> 属種の多様性	○Faria, D.G.・加藤亜記 (琉大・熱生研), Reimer, J.D. (琉大・ライジングスター), 須田彰一郎 (琉大・理)
P-55※	沖縄沿岸の有毒渦鞭毛藻 <i>Ostreopsis</i> について	○中嶋 淳・Shah, M.M.R. (琉大・理工), 平良洋介・安元 健 (沖縄科学技術振興センター), 須田彰一郎 (琉大・理)